

VOL.15 2010年12月発行

研修事業にご理解ご協力頂き、ありがとうございます。

2010年度は、お陰様で最初の4ヶ月間でのべ70名の方に研修を受講頂きました。

3月に卒業する学生さんも2010年度研修の受講が必須です。それまでに“必ず”受講下さい。

〔これまでの研修報告〕

「援助者のメンタルヘルス」(11月)

町田市主催で行われたこの研修では、精神科医の講師から、介護職がなりやすい「うつ状態・うつ病」と「燃え尽き症候群(バーンアウト症候群)」の原因と予防方法を学びました。その際使用された資料は、会社に保管しているので、興味関心のある方は会社に寄った際にご覧下さい。また新人対象研修でも予防方法の一部を紹介していきます。

「非常災害時対応研修」(11月)

町田市市民部防災安全課の笹岡主査さんから、地震の基礎知識と家庭・地域・町田市の地震対策について写真などを交えてお話し頂きました。特に家庭での地震対策として日頃から備えるべきことやそのための助成制度が町田市にはあること、地域住民として自主防災組織との連携を深める必要性が受講者に参考になったようです。

サービス担当者会議(カンファレンス)等で非常災害時の対策を話し合ってください。

「感染症の予防と蔓延の防止研修」(12月)

東京都町田保健所の亀田保健師さんと荒木保健師さんから、新旧型インフルエンザとノロウィルスの予防と蔓延の防止についてお話し頂きました。ブラックライトを使った手洗い実習を通じて、正しい方法を改めて確認しました。後日会社でも借りる予定ですので、その際はお試し下さい。参考となる情報源は、当社HPでURLを紹介するので、是非ご確認

下さい。

東京都感染症情報センター <http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>

国立感染症研究所 感染症情報センター <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

東京都福祉保健局 <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/>

東京都町田保健所 <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/matida/index.html>

*アンケート結果を同封しました。全体的に対策が遅れているようなので、サービス提供責任者が中心となって、サービス担当者会議（カンファレンス）を活用して、各利用者さん宅で話し合いの上、対策に取り組んで下さい。

[今後の研修のご案内]

「新人対象研修：接遇・マナー、自己覚知・メンタルヘルス、個人情報保護」

日時：Ⅰ 2011年1月23日（日） 14時～16時予定

Ⅱ 2011年2月10（木）・18日（金） 18時半～20時半予定

場所：会社事務所内

講師：Ⅰ 中山洋祐さん（介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員）予定

Ⅱ 木村有孝（介護福祉士、研修事業担当）予定

内容：①接遇マナーの基本（身だしなみ、姿勢とお辞儀、あいさつ、表情、話し方と言葉遣い、聴き方と共感）

②最低限のビジネスマナー（最低必要限の電話応対、名刺の受け渡し）

③自己覚知とストレスマネジメント

④個人情報保護法の基本、守秘義務と報告の関係性

対象者：学生ヘルパー、入社1～2年目のヘルパー、会社が指名した方

*どうしても都合のつかない方には、使用した資料を郵送するの

で、“必ず”感想文を書いてご提出下さい。

「福祉施設等における安全な医療的ケア」（外部研修）

日時：2011年1月29日（土） 13時半～15時半（予定）

場所：ひかり療育園（予定）

講師：中川の郷療育センター医師 山田和孝先生（予定）

対象：医療ケアに携わるヘルパー先着5名

＊町田市ひかり療育園主催の研修です。受講希望の方は、お早めに研修担当の木村までご連絡下さい。

「当事者から学ぶシリーズ2 障害者の立場で考える」

日時：2011年3月18日（金） 17時半～19時予定

場所：調整中

講師：阿部真士さん（肢体障害当事者）

内容：利用者と介助者の意思疎通・コミュニケーションについて考えるワークショップ（予定）

当事者から学ぶシリーズの講師募集中！

利用者さんの中でヘルパーの皆さんに是非伝えたいことなどがある方を募集しています。

是非、講師となってお話し下さい。

PAM研修通信と研修に関するお問い合わせ先

パーソナルアシスタント町田

194-0013 町田市原町田4-18-6 マーブルパレス102

TEL：042-850-9141 FAX：042-850-9142

kimura@pa-machida.co.jp（研修担当：木村有孝）

＊ここ最近入社した方は、過去のバックナンバーをホームページでご確認下さい。